別紙第十四号書式を次のように改める。

別紙第14号書式

事　業　実　施　状　況　等　調　書

事　業　名		計　画　期　間	年度～　　年度
施行場所		前年度以前施行済事業	翌年度以降計画事業
事業概要			

事業費内訳	事業開始日～事業完成（見込）日	支出金額（単位：千円）					支出状況		
			（補助事業分）	（単独事業分）	決算額	繰越額	前月まで	月	月以降
計									

財源内訳			収入金額（単位：千円）				収入状況		
項目		内容		（補助事業分）	（単独事業分）	決算額	繰越額	前月まで	月	月以降
国庫支出金										
都道府県支出金										
起債	財政融資資金	本債								
	その他									
一般財源										
一時立替金										
計										

その他参考

備考

1．用紙の大きさは、日本工業規格Ａ列４とする。
2．事業費内訳には、起債対象となる費用のみ記入する。
3．収支金額、収支状況の各計は一致する。
4．収支状況は、借入月を「　月」欄に記入する。
5．起債前貸等の場合で、数ヶ月分の支出のために資金を借り入れる場合は、「　月」欄を「○～○月まで」として記入する。